

(資料9) 東日本大震災被災者支援のための視察と交流 IN 宮城

主催：浦河防災研究会

目的：被災から復興に向けての現地の取り組みに学び、特に高齢者・障害者などの防災において特別の取り組みを必要とする人々に配慮した今後の被災者支援と、各地の防災力強化の取り組みについて意見交換する。

日時：平成25年10月22日

場所：仙台市宮城野区Xコミュニティセンター

出席者：X区町内会長 T、X学区町内会協議会防災対策連絡本部 Ma、Ma 夫人、NPO ソイプライム U、宮城野区役所障害高齢課 A、S、宮城野区障害支援事業所 Mi、(社福)浦河べてるの家 I、H、浦河町役場防災担当 M、O、浦河町町内会長 Y、ナンシー・アナベル(インド、スワミナーサン研究財団)、加藤俊和(社福)日本盲人福祉委員会)、野村美佐子(日本障害者リハビリテーション協会)、河村宏(NPO 支援技術開発機構)、高橋競(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)

内容：

はじめに

避難所開設と運営

心のケア

1. 市役所
2. 自治組織
3. 当事者組織

質疑

